

新年のごあいさつ



医療法人共和会
小倉リハビリテーション病院
病院長 梅津祐一



あけましておめでとうございます。
皆様のご指導ご支援により、新春を迎えることができたことに対し心より感謝申し上げます。

昨年来の新型コロナウイルスへの対応で、通常とは違う状況で新年を迎えております。

皆様におかれましても、感染症対策を徹底するため、旅行や出張だけではなく、近所への外出や会食の自粛を迫られ、非日常の生活様式が日常化しつつあるのではないのでしょうか。

共和会の使命は、「あたりまえの暮らし」を実現する支援をすることにあります。そのためには、患者さん、利用者さんの安全・安心が最前提であり、病院・施設内に感染を持ち込まないために、あらゆる手段を講じていきたいと考えております。

従来より当法人では、「共和会地域包括ケア推進本部」におけるプロボノ活動を中心に、地域に貢献できる組織を目指して頑張っていますが、新型コロナウイルス感染蔓延のため、その活動は大きな制約を受けました。特に、介護を有する利用者さんが、外出自粛のために体力が低下したことは、非常に申し訳なく思っております。

本年は、感染対策を優先させながら、感染拡大前の活動をどのように再開させていくのか、創意工夫を凝らしていきたいと思っております。

昨年同様、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

